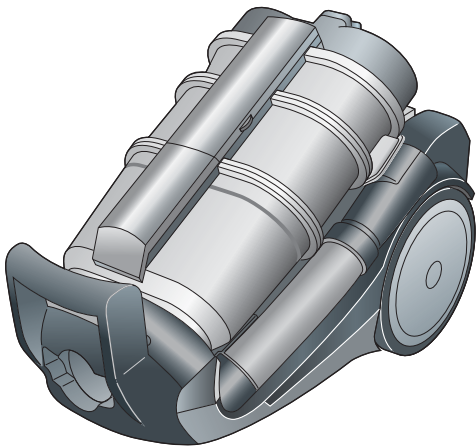
MITSUBISHI

三菱掃除機（家庭用）

取扱説明書

形名

テー シー ゼットケー エス
TC-ZK20S
（ふとんブラシ・キャッチブラシ・ハキトリブラシ付き）

テー シー ゼットケー エス
TC-ZK15S

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

もくじ

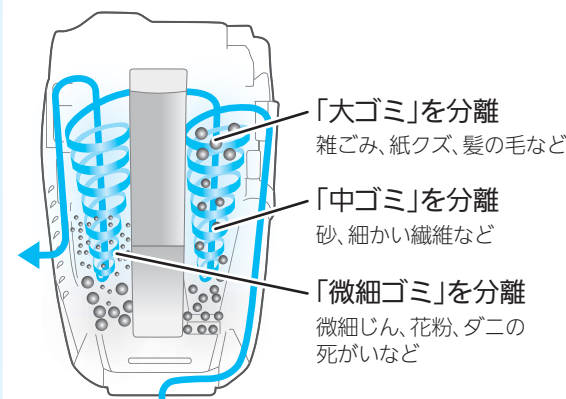
ページ

特長

風神サイクロン テクノロジー

1 吸引力持続

2つのサイクロン分離部を搭載することにより、大きなゴミも小さなゴミもしっかり分離し、吸引力が持続します。

ゴミの分離イメージ

2 クリーン排気

風とゴミを分離する新構造で、排気の臭いを抑えます。

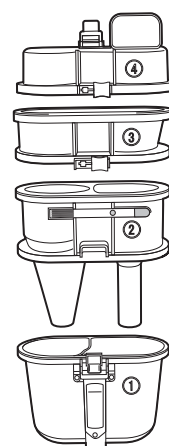
3 プラズマ除菌 (TC-ZK20Sのみ) P8

運転中に排気をプラズマで除菌し、クリーンにします。

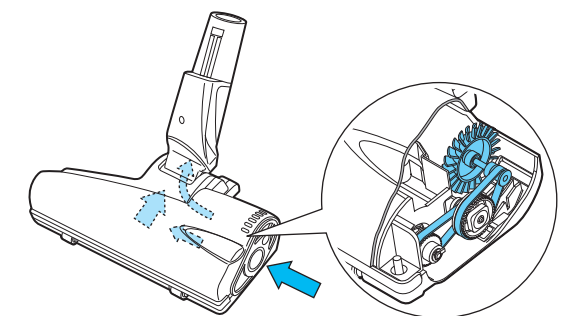
4 簡単お手入れ P14~15

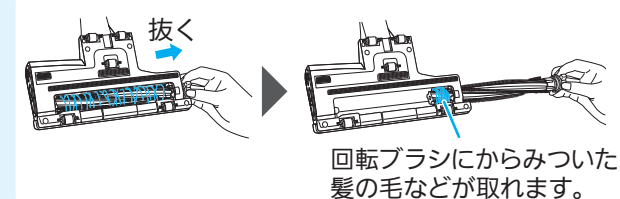
サイクロンボックスはすべて水洗い可能なため、清潔にお使いいただけます。

サイクロンボックス

簡単に分解できます。

エアエンジン ブラシ

1 エアエンジン ユニット

ヘッド横から吸い込んだ風をエアエンジンが回転動力に変え、回転ブラシを回転させて、ゴミをパワフルにかき出します。

2 毛がらみ除去機能

回転ブラシを引き抜くだけで、回転ブラシにからみついた髪の毛などをワンタッチで除去します。簡単にお手入れできるので、清潔にお使いいただけます。

ECOモード P8~9

パワーを自動コントロール

- 手元パイプの動きを検知し、お掃除を中断・再開したときなどに、自動的にパワーをコントロールします。
- お掃除を中断するとパワーダウンします。そのまま約3分経過すると、自動的に運転が止まります。

使うまえ
使いかた
お手入れ
こんなとき

安全のために必ず　お守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図　記号の意味は、次のとおりです。

禁止	ぬれ手禁止	分解禁止	火気禁止	水ぬれ禁止	接触禁止	指示を守る	電源プラグを抜く	指のケガに注意

⚠警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

禁止

（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど）

火災・感電の原因になります。

電源コードを回転ブラシに巻き込まない

禁止

電源コードがいたみ、感電の原因になります。

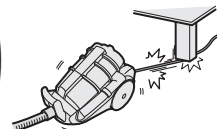
いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

禁止

感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードや電源プラグを傷つけない

（重いものをのせたりしない、無理に曲げたりしない、引っぱったりしない）

禁止

破損して、火災・感電の原因になります。

運転中は回転ブラシに触れない

接触禁止

けがの原因になります。

ケガに注意

特に小さなお子さまにご注意ください。

水洗いしない、風呂場などでは使わない

（サイクロンボックス、回転ブラシ、カートリッジセット、応用付属品は洗えます）

水ぬれ禁止

感電する場合があります。

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

改造しない、分解・修理しない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。

修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

100V・15A以上

他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因になります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

奥まで差し込む

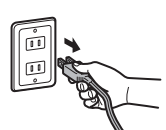
差し込みが不完全だと、感電や発熱による発火の原因になります。

電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布で拭き取る

ホコリをとる

電源プラグにホコリ等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れのときは電源プラグを抜く

抜く

感電の原因になります。

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

使用を中止する

発煙・発火、感電、けがの原因になります。
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。

⚠注意

吸込口をふさいで長時間運転しない

禁止

過熱による本体の変形・発火の原因になります。

排気口をふさがない

禁止

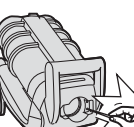
火災の原因になります。

排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない

禁止

排気により、やけどをすることがあります。
（特にお子さまにご注意ください）

本体のピン穴に金属物を入れない

禁止

感電することがあります。

ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

禁止

爆発や火災の原因になります。

火気に近づけない

火気禁止

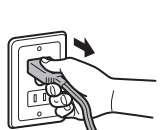
- 本体の変形によるショート・発火の原因になります。
- 排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因になります。

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

電源プラグを持つ

手をはなすと電源プラグがあたって、けがをすることがあります。（特にお子さまにご注意ください）

電源コードは電源プラグを持って抜く

電源プラグを持つ

感電やショートして発火することがあります。

使い終わったら電源プラグを抜く

抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■ホースの本体差込口側のピンにさわらない

■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない
（ブラシ・ノズル等をつけて使用してください）

■エアエンジンブラシの車輪・ふきブラシなどが摩耗したら、そのまま使わない P16~17
（お手入れ時に点検し、摩耗時は交換・修理する）
〔床面の傷つきの原因になります〕

■殺虫剤、消臭剤などをかけない

■ホースを持ってぶらさげない

■ホースを傷つけたりしない
〔感電の原因になります〕

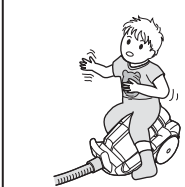
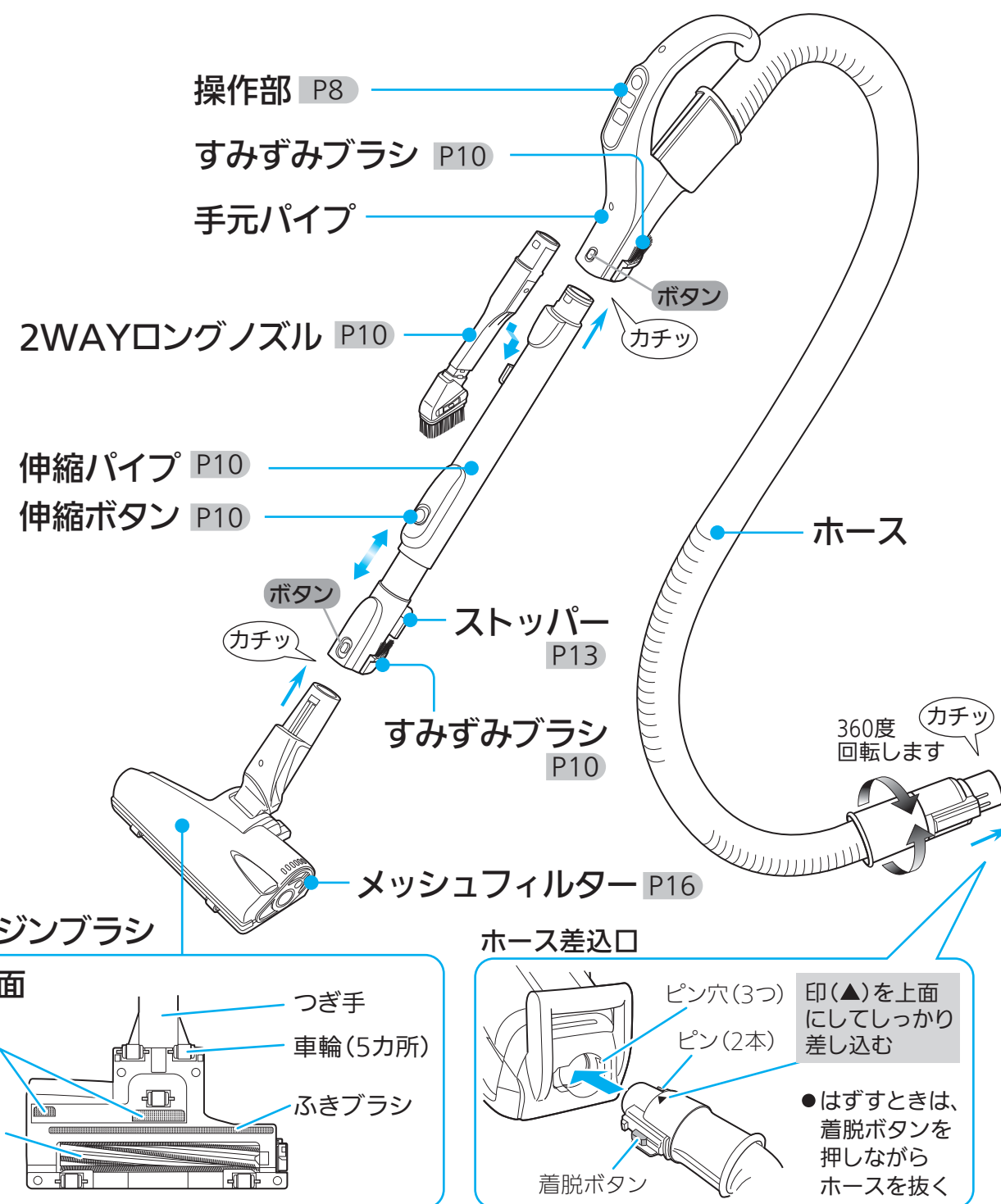
■破れたり、傷ついたホースを使わない

■2WAYロングノズルをふりまわさない
〔ノズルが飛び出すことがあります〕

■次のようなものは吸わせない
〔ゴミのつまり、内部の傷つきや故障の原因になります〕

- 水などの液体や、湿ったゴミ
- ガラス、針、刃物などの鋭利なもの
- 多量の砂・コーヒー豆などのかたいもの
- 多量の粉（消火器の粉など）
- 綿棒・つま楊枝などの長いもの
- くつしたやビニール袋のような大きなゴミ
- 長いひも・じゅうたんのふさなど
〔回転ブラシに巻きついて、回転が止まる原因になります〕

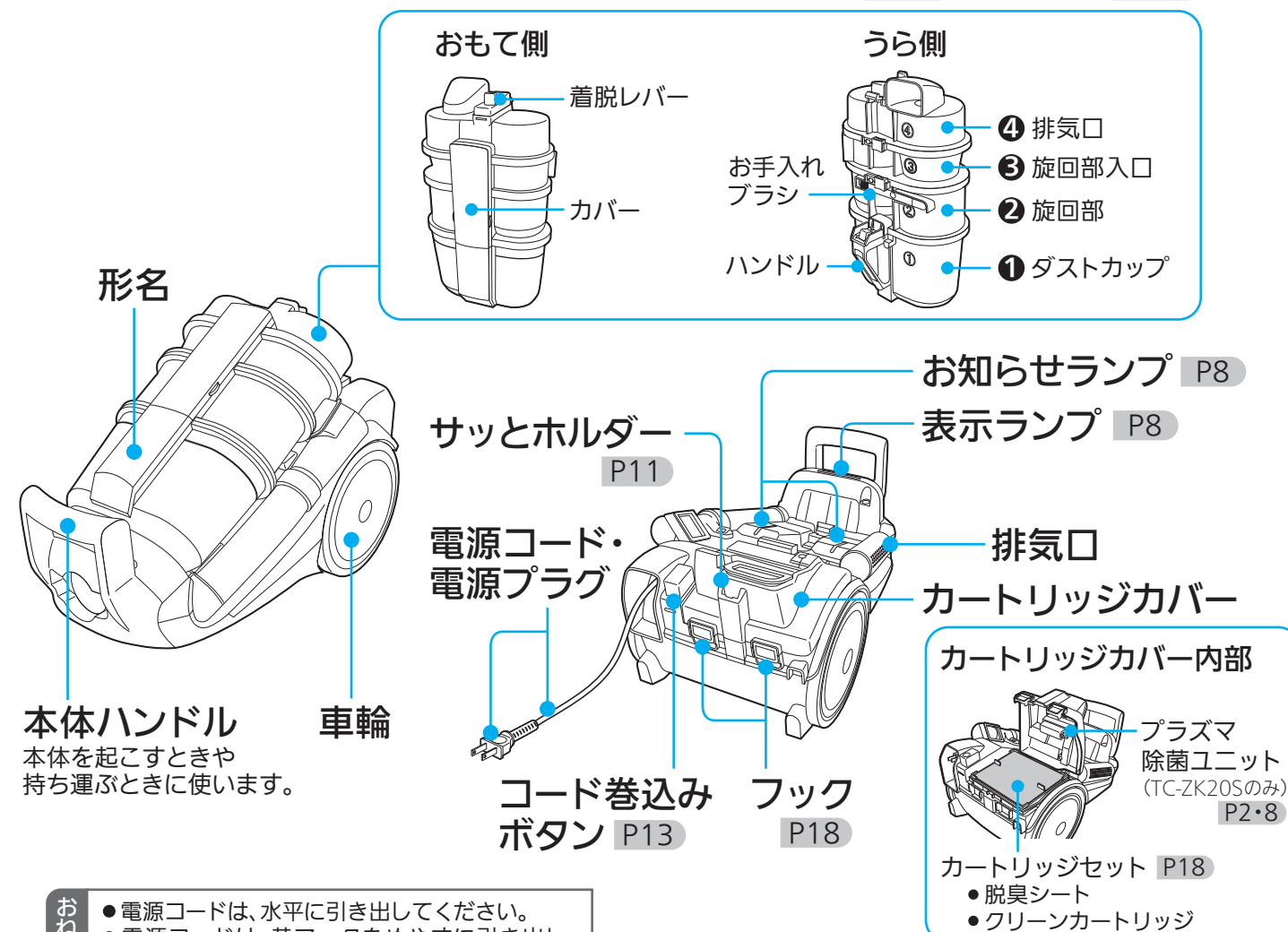
■ハンドル以外を持って、本体を起こしたり、持ち運んだりしない

■本体に乗らない
（特にお子さまにご注意ください）

各部のなまえ

組み立てかた

- ホース、伸縮パイプ、エアエンジンブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

⚠警告 いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

カートリッジカバー内部

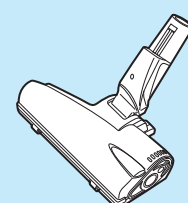
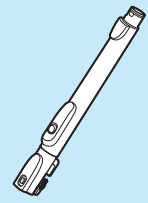
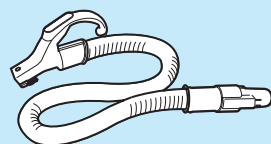
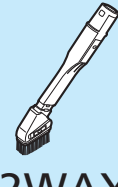
カートリッジセット P18
- 脱臭シート
- クリーンカートリッジ

おねがい
- 電源コードは、水平に引き出してください。
- 電源コードは、黄マークをめやすに引き出し、赤マーク以上は引き出さないでください。

お知らせ
- 電源コード引き出し口より、電源コード冷却用の排気が出ます。
- 各部品の接続部の穴とピンの数は、一致しません。
- 夏場等は本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が特に熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることがありますが、異常ではありません。

標準付属品

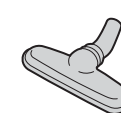
特長 P3
エアエンジンブラシ

伸縮パイプ

ホース

応用付属品

2WAY ロングノズル

（サイクロンボックスに装着済み）
お手入れブラシ P12~13

接続パイプ
（別売部品用アタッチメント）

<TC-ZK20Sのみ付属>

ふとんブラシ
（寝具のダニなどをしっかり取ります）

キャッチブラシ
（格子付きで、小物の多い棚も手早く掃除）

ハキトリブラシ
（ほうき感覚で掃きながら、ゴミを吸い取ります）

使ってみましょう

<おすすめの運転モード>

●強い吸引力でお掃除したいとき 「標準強」 または 「ECO強」
●吸引力を抑えてお掃除したいとき 「標準ソフト」 または 「ECOソフト」

<消費電力のめやす>

モード		消費電力
標準モード	強	約1000W
	ソフト	約500W
ECO ECOモード	強	約1000W ↕ 約100W
	ソフト	約500W ↕ 約100W

操作部

スイッチに、凸マークがついています。
●「標準」スイッチ
━「切」スイッチ

ECO ECOモードとは…

●手元パイプの動きを検知し、お掃除を中断・再開したときなどに、自動的にパワーをコントロールします。
●お掃除を中断するとパワーダウンします。そのまま約3分経過すると、自動的に運転が止まります。

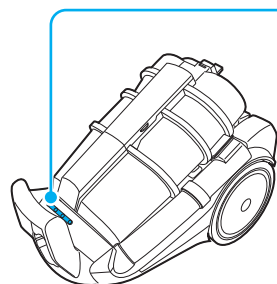
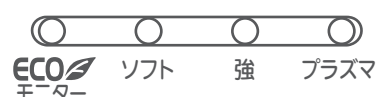
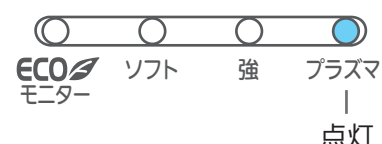
自動的にパワーをコントロールするため運転音が変わりますが、故障ではありません。

表示ランプ

<TC-ZK20S>

ECOモニター　ソフト　強　プラズマ

プラズマランプ（グリーン）

ECOモニター　ソフト　強　プラズマ
点灯

●運転中にプラズマランプが点灯します。

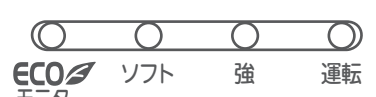
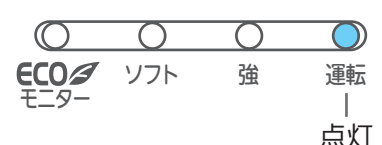
プラズマ除菌ユニットから、除菌のためのかすかなオゾン臭※がする場合がありますが、異常ではありません。

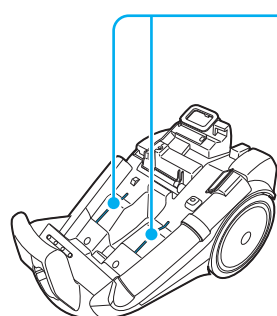
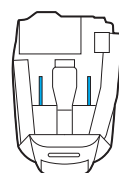
※掃除機本体外部へ放出されるオゾンは、最も濃い箇所でも0.05ppm以下です。これは、室内環境基準値（日本空気清浄協会制定）を下回る量であり、人体に害はありません。

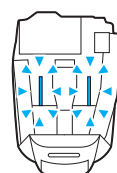
<TC-ZK15S>

ECOモニター　ソフト　強　運転

運転ランプ（グリーン）

ECOモニター　ソフト　強　運転
点灯

●運転中に運転ランプが点灯します。

お知らせランプ（ブルー）

点灯

●運転中に点灯します。

点滅

●サイクロンボックスが正しく取りつけられていないと、お知らせランプが点滅し運転できません。正しく取りつけてください。P13~15
●カートリッジセットが正しく取りつけられていないと、お知らせランプが点滅し運転できません。正しく取りつけてください。P18

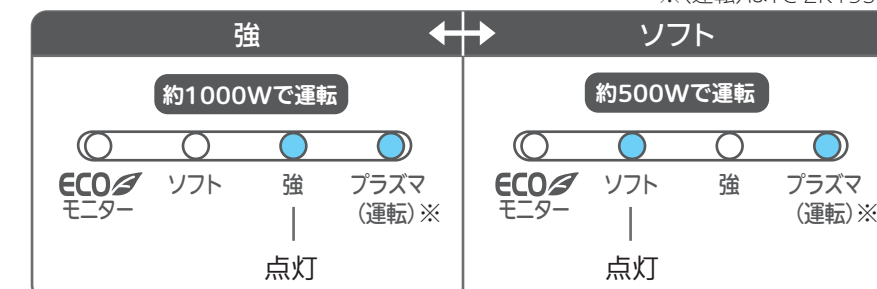
＜準備＞電源プラグをコンセントに差し込む

→お知らせランプが一度ゆっくり点滅します。（ホースが本体に差し込まれているときのみ）

1 運転を始める

■標準モードでお掃除するとき

を押す

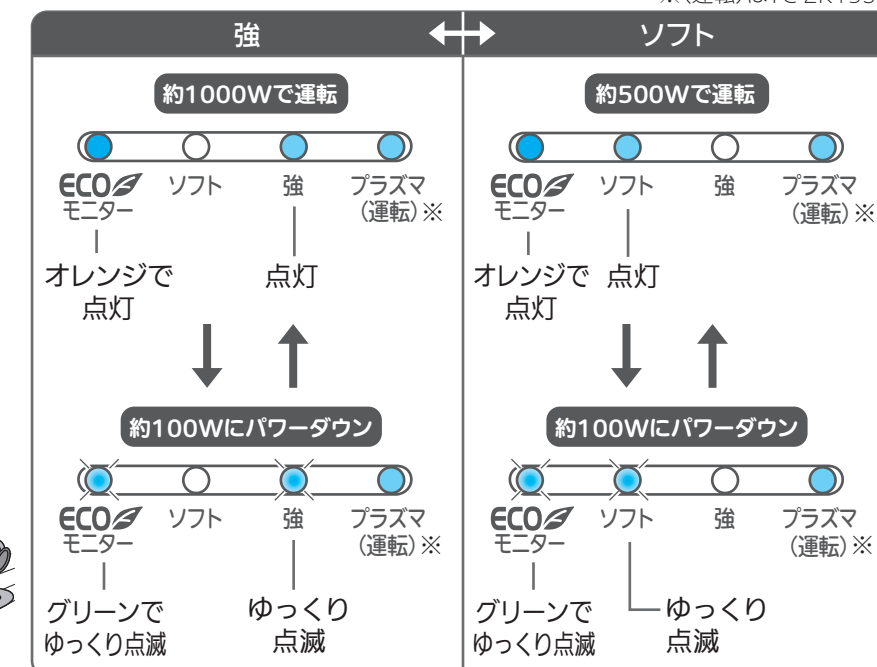
●押すごとに吸込力が切換わります。

※（運転）はTC-ZK15S

強ランプ（グリーン）、ソフトランプ（グリーン）

■ECOモードでお掃除するとき

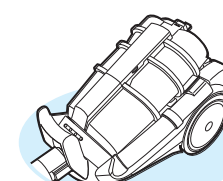
を押す

●押すごとに吸込力が切換わります。

※（運転）はTC-ZK15S

ECOモニターランプ（オレンジ・グリーン）
強ランプ（グリーン）、ソフトランプ（グリーン）

2 運転を止める

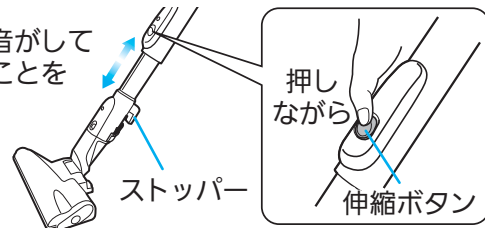
を押す

●運転が止まります。

イラストのように本体を横置きにした状態で、運転を止めてください。

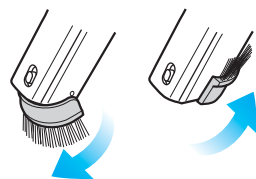
⚠注意　ご使用後は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

使ってみましょう（つづき）

伸縮パイプの調節

伸縮ボタンを押しながら、長さを調節する
（約48～71cmに調節できます）

床面をお掃除しながら、伸縮ボタンに触れないでください。
固定が解除され、縮むことがあります。

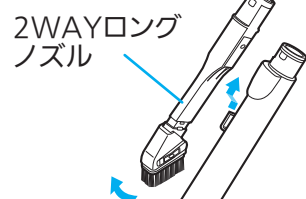
すみずみブラシ

**伸縮パイプ、または
エアエンジンブラシを
はずし、すみずみブラシ
を起こす**

- 指をはさまないようにご注意ください。
- 手元パイプ（特に吸込口下側）・伸縮パイプ（吸込口下側やストッパー）で、床面や家具などを傷つけないようにご注意ください。
- すみずみブラシがはずれたときは、取りつけてください。

2WAYロングノズル

伸縮時や毛ブラシの向きをかえるときは、指をはさまないようにご注意ください。

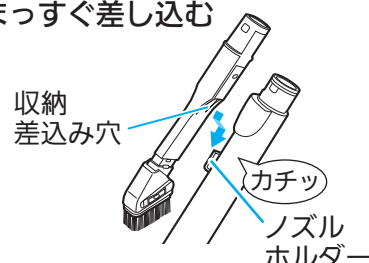
■取りはずしかた

**2WAYロングノズルを
軽くひねりながら引き抜く**

■取りつけかた

**手元パイプ、または伸縮パイプに
取りつける**

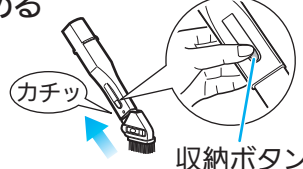
はずすときは、ボタンを
押しながら抜いてください。

■収納のしかた

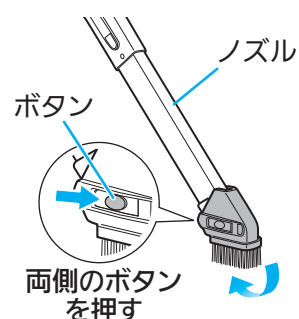
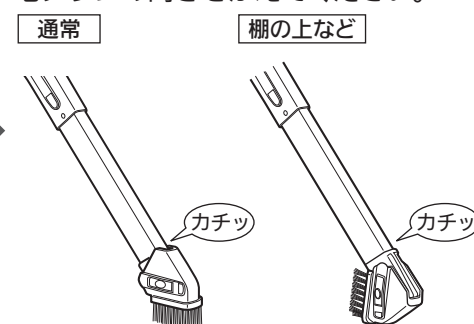
**収納差込み穴に、ノズルホルダー
をまっすぐ差し込む**

■使いかた

<伸縮のしかた>

●毛ブラシをもってのばす

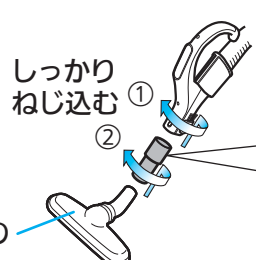
**●収納ボタンを押しながら
縮める**

<毛ブラシの向きをかえる>

両側のボタンを押しながら、毛ブラシを回す

掃除場所に合わせて、
毛ブラシの向きをかえてください。

必ずノズルをのばしてから
毛ブラシの向きをかえてください。

おねがい　必ず毛ブラシをつけて、ご使用ください。

ふとんブラシ・キャッチブラシ・ハキトリブラシの取りつけかた
<TC-ZK20Sのみ付属>

「接続パイプ」を伸縮パイプ・手元パイプに取りつけてください。
（はずすときは、ひねりながらはずしてください）

しっかり
ねじ込む ①
②

ふとんブラシなどの
応用付属品

接続パイプ

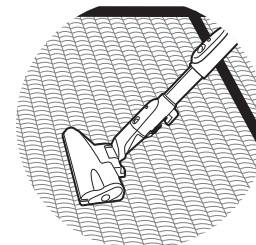
上下の向きを確認し、
伸縮パイプ・手元パイプと
応用付属品に取りつける

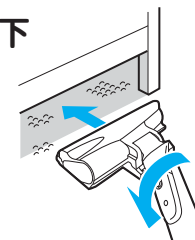
上手なお掃除

<準備>掃除場所に移動し、身長にあわせて伸縮パイプを調節する P10
収納の状態で、持ち運ばないでください。P13

エアエンジンブラシ

たたみ・フローリング

- ゆっくり、目にそってかける
（目にそってかけないと、たたみが傷む原因になります）

ベッドやソファーの下

- 「標準強」または「標準ソフト」をおすすめします。

場所別 おすすめのブラシ

デリケートな家具やピアノなどの光沢のあるところには使わないでください。傷つきの原因になります。

エアコン・換気扇のフィルター 照明器具

- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

家具や家具などのすき間

- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

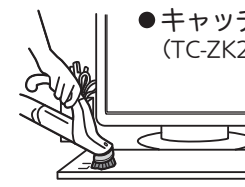
寝具

- ふとんブラシ
（TC-ZK20Sのみ付属）

サッシレールなど

- 2WAYロングノズル
- ハキトリブラシ
（TC-ZK20Sのみ付属）

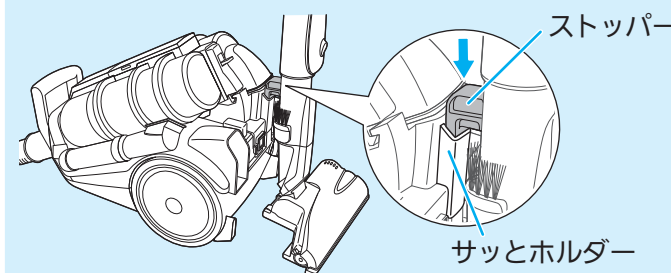
パソコンのキーボード・机の上など

- すみずみブラシ
- キャッチブラシ
（TC-ZK20Sのみ付属）

カーテンレールなど

- ゆっくり動かしながら吸ってください。

- 2WAYロングノズル
- すみずみブラシ

ちょっとその場を離れたいときは…
サッとスタンド

ストッパーをサッとホルダーに差し込む

おねがい
- サッとスタンドを使うときは、運転を「切」にしてください。
- サッとスタンドの状態で本体を持ち運ばないでください。
- 長時間放置する場合は、スタンド収納の状態にしてください。P13

お知らせ
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 砂ゴミの上でエアエンジンブラシを使うと、床面を傷つけることがあります。
- お掃除中は、テレビの画面にノイズが発生することがあります。（テレビ本体に影響はありません）
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出ることがあります。

おねがい
- 手元パイプや伸縮パイプの先で直接お掃除しないでください。傷つきや故障の原因になります。
- ストッパーで床面や家具などを傷つけないようにご注意ください。

<エアエンジンブラシについて>
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。床面に跡がつく原因になります。
- エアエンジンブラシを、壁・床面に強く押しあてないでください。傷つきの原因になります。
- 車輪・ふきブラシが摩耗していると、床面に傷がつく原因になります。お手入れの際に点検してください。
- エアエンジンブラシを強く横やななめ方向に動かさないでください。車輪等で床に跡がつく原因になります。
- エアエンジンブラシがゴミを押し出して吸わないときは、エアエンジンブラシをゴミにかぶせて吸ってください。または、すみずみブラシで吸ってください。

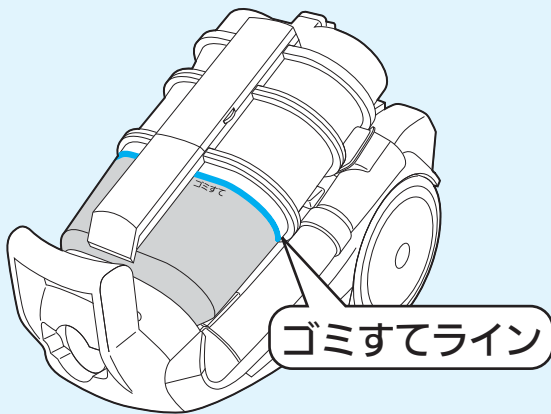
お掃除が終わったら

⚠注意 使い終わったら電源プラグを抜く

ゴミをすてる

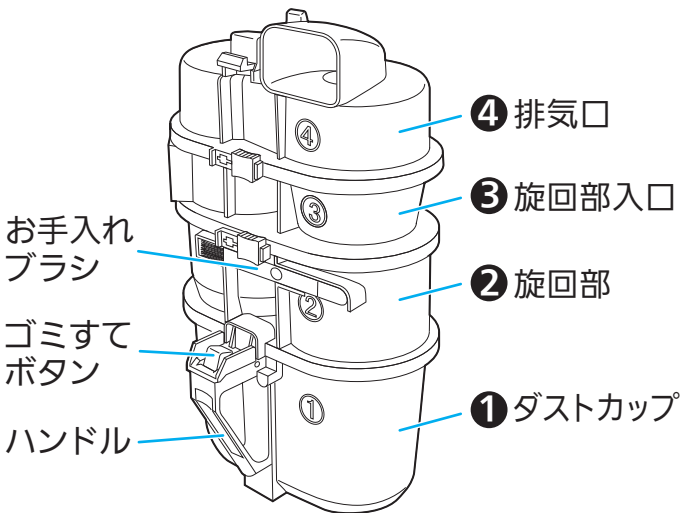
ゴミすてのポイント ゴミをすてる前に、約5〜10秒間運転してください。ゴミがすてやすくなります。(本体を立てて運転しない)

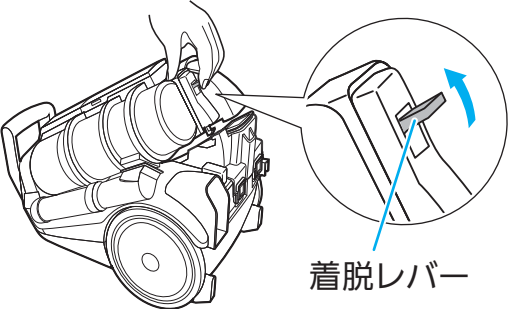
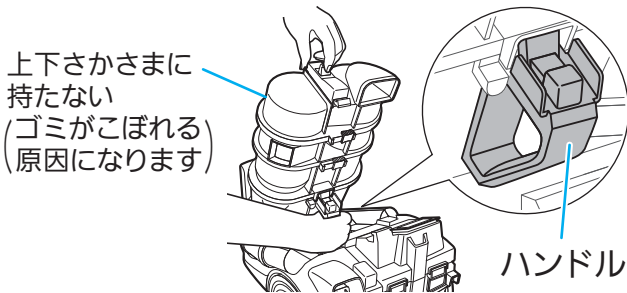
■お掃除ごとのゴミすてをおすすめします。

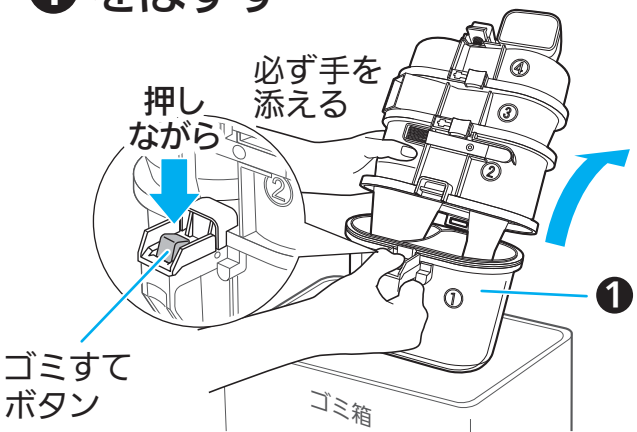
左右どちらかのゴミすてラインを超える前に、必ずゴミをすててください。
(イラストのように本体を横置きにした状態)

ゴミの種類により、ゴミのたまる位置が異なります。

ゴミすてラインを超えてからもゴミを吸い続けた場合
- 吸引力が低下する原因になります。
- サイクロンボックス ❷ 〜 ❹ のお手入れが必要になります。P14~15
- カートリッジセットのお手入れが必要になります。P18

サイクロンボックスうら側

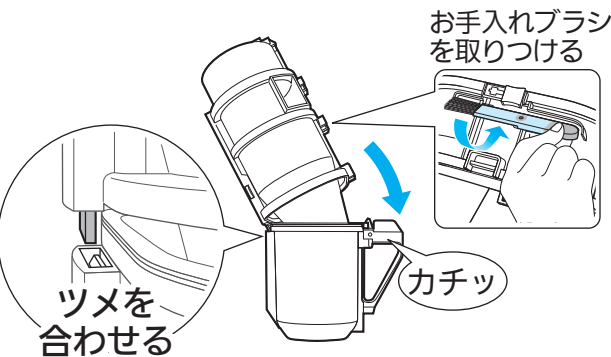
- ❹排気口
- ❸旋回部入口
- ❷旋回部
- ❶ダストカップ
- お手入れブラシ
- ゴミすてボタン
- ハンドル

1 サイクロンボックスをはずす

1、着脱レバーを上げて、サイクロンボックスを立てる

2、サイクロンボックスをはずして、ハンドルを持つ

おねがい 本体を立てた状態でサイクロンボックスをはずさないでください。

2 ゴミすてボタンを押しながら、❶ をはずす

おねがい サイクロンボックスを傾けたり、下に向けた状態でゴミすてボタンを押さないでください。

3 ゴミをすてる

❷ ❸ にゴミが残っている場合は、お手入れしてください。P14~15
(静電気などでゴミが付着している場合は、水ぶきまたは水洗いしてください)

4 ❶を確実に取りつける

5 サイクロンボックスを取りつける

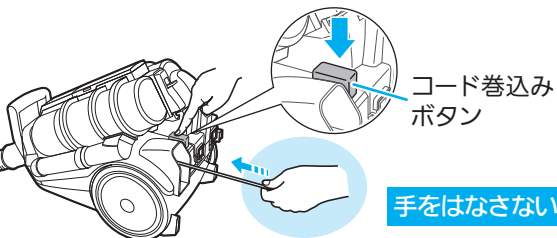
サイクロンボックスが正しく取りつけられていないと、運転できません。

収納する(スタンド収納)

⚠注意
- 電源コードは電源プラグを持って抜く
- 電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ

- 収納する前に、ゴミをすてることをおすすめします。
- 安定の良い床面で行なってください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。

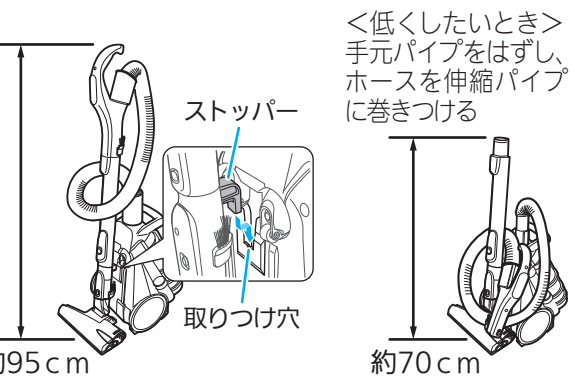
1 電源コードを巻き取る

電源プラグを持ち、コード巻込みボタンを押す

- 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
- 一度で巻き取れないときは、2〜3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 伸縮パイプを縮める P10

3 収納する

1、本体を立てる

2、本体の取りつけ穴に、伸縮パイプのストッパーを差し込む

エアエンジンブラシをつけて収納してください。

おねがい
- 収納の状態で本体を持ち運ばないでください。伸縮パイプがはずれることがあります。
- 収納の状態で本体を引きずらないでください。床に傷がつくことがあります。
- スタンド収納のときに、ホースに触れないでください。ホースが揺れると不安定になります。

お手入れ

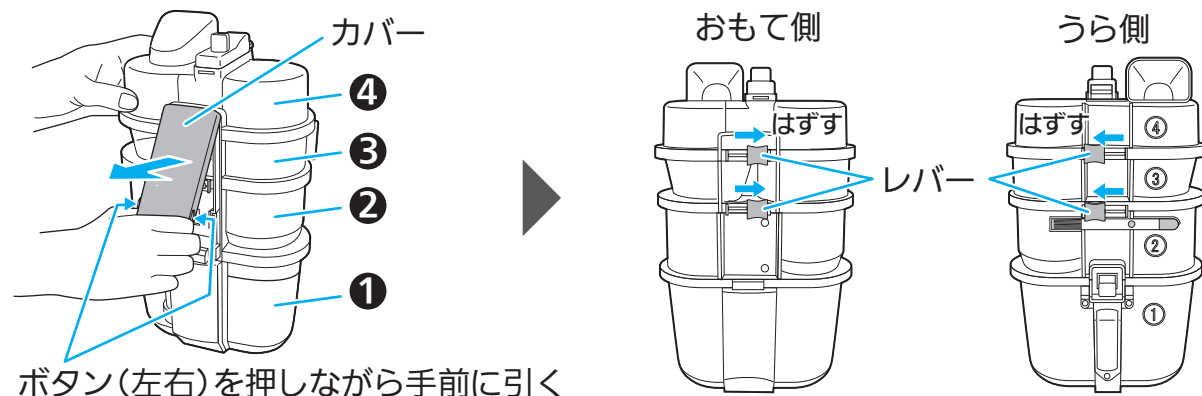
⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

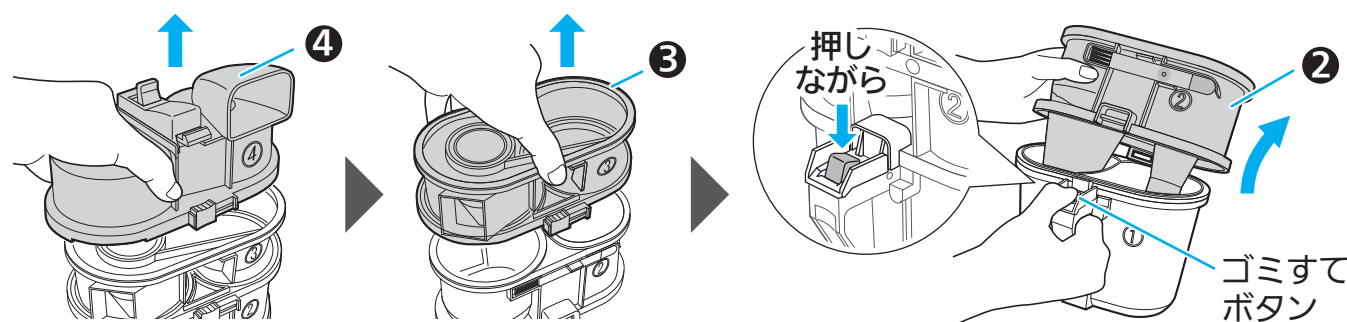
サイクロンボックス

サイクロンボックスの部品は全て水洗いできます。

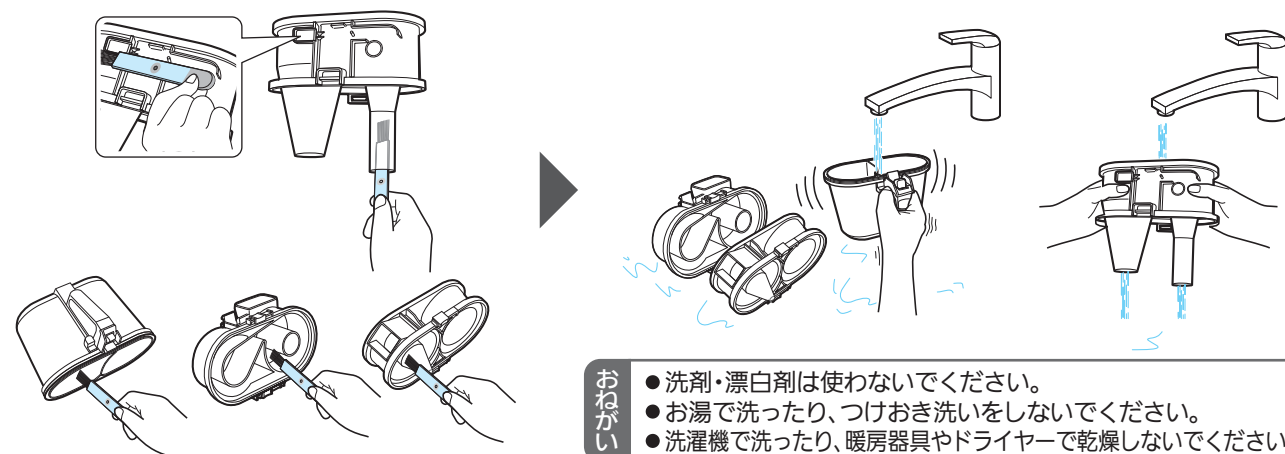
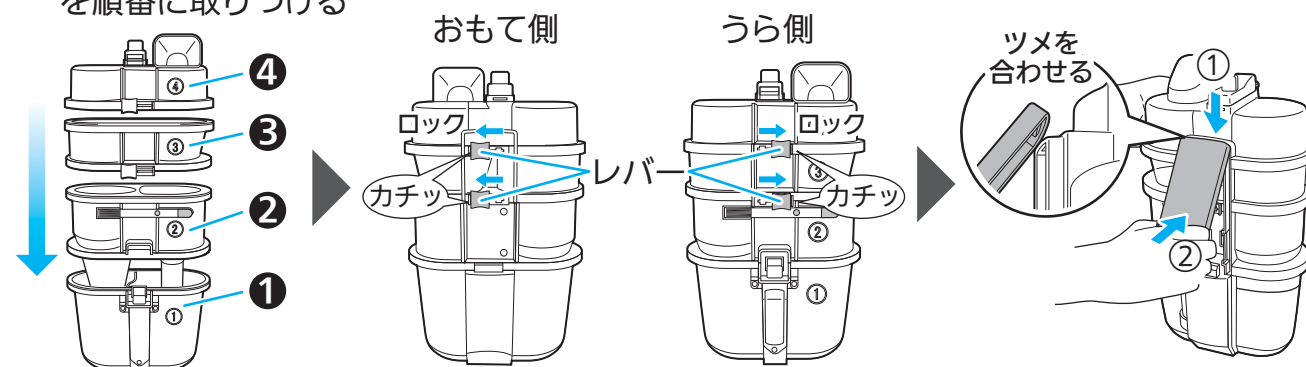
■汚れが気になったとき、または2ヶ月に1回程度お手入れしてください。

- 新聞紙などの上に置いて、サイクロンボックスを各部に分けてください。

1 ボタンを押しながらカバーをはずし、レバー4カ所のロックをはずす

2 ❹と❸をはずし、ゴミすてボタンを押しながら❷をはずす

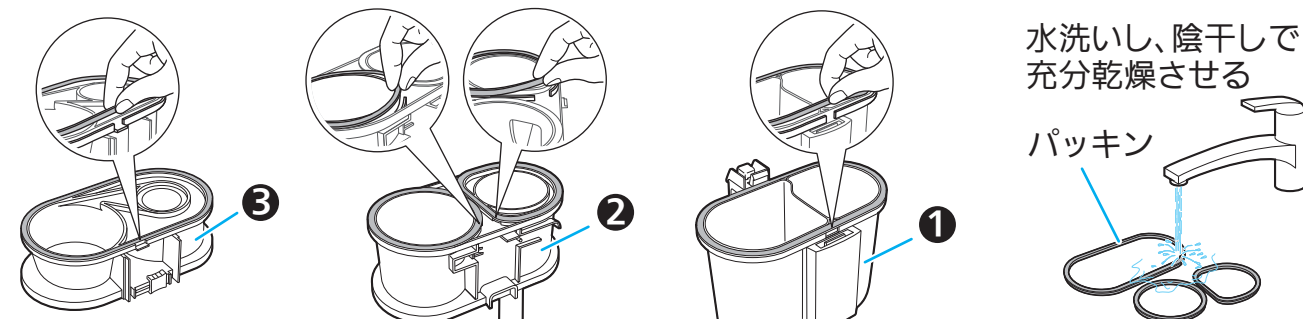
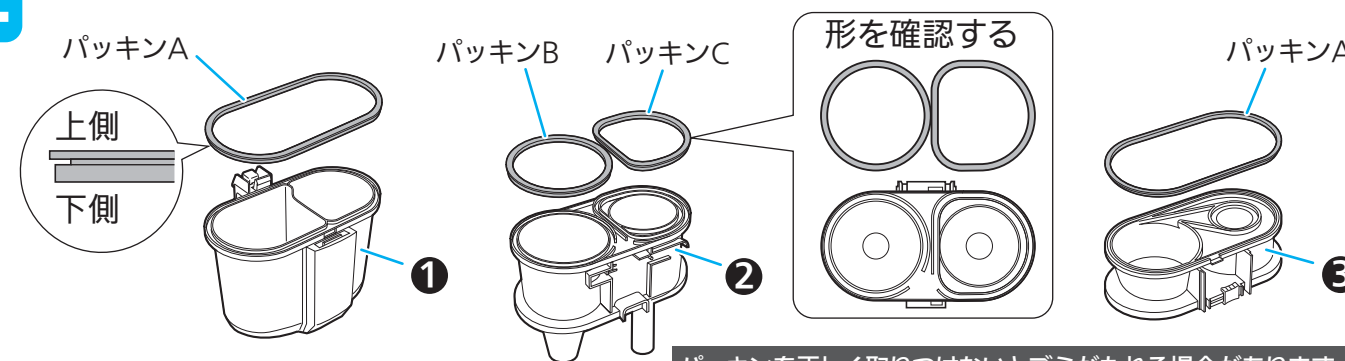
はずすときにゴミがこぼれる場合があります。新聞紙などの上に置いてはずしてください。

3 お手入れブラシでゴミを落とし、水洗いする

付属のお手入れブラシでゴミを落とす
（付属のブラシ以外は使わない）

流水で洗い、陰干しで充分乾燥させる
（乾燥が不充分だと、故障やにおいの原因になります）

おねがい
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

4 取りつける

- おもて側のレバーを確実にロックしないと、カバーが取りつけられません。
- うら側のレバーを確実にロックしないと、本体に取りつけられないため、運転できません。

■パッキンの汚れが気になったときは、パッキンをお手入れしてください。

1 切り欠き位置からパッキンをはずし、水洗いする

2 上下を確認し、パッキンを取りつける（全てのパッキンに上下があります）

パッキンを正しく取りつけないとゴミがもれる場合があります。

- お手入れブラシ・パッキンA・パッキンB・パッキンCは消耗品です。摩耗したら交換してください。P22

使うまえ
使いかた
お手入れ
こんなとき

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

エアエンジンブラシ

水洗い不可

エアエンジンブラシ本体は水洗いできません。（回転ブラシのみ水洗いできます）

●必ず伸縮パイプからはずして、お手入れしてください。
●車輪にゴミがからみついたまま使うと、車輪が回らず、床面を傷つけることがあります。
●ふきブラシ・フェルト部が摩耗したまま使うと、床面を傷つけることがあります。
●お手入れの際は、特にお子さまにご注意ください。

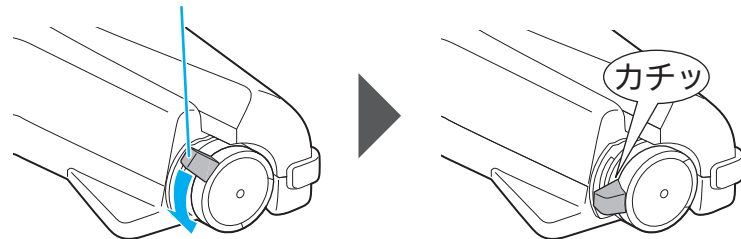
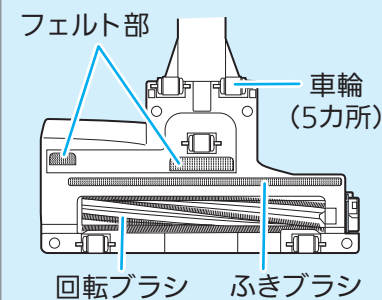
■お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

1 回転ブラシのロックをはずす

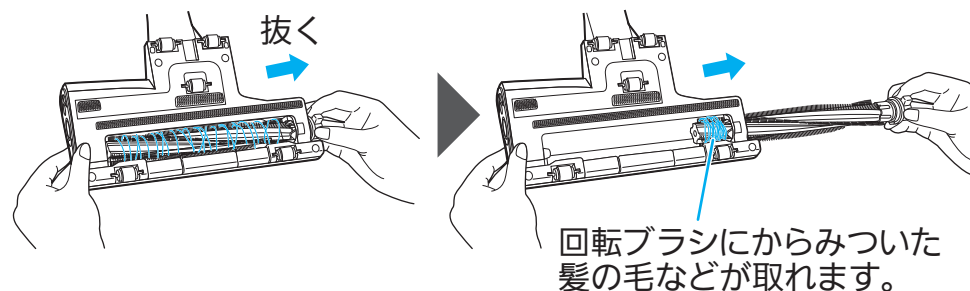
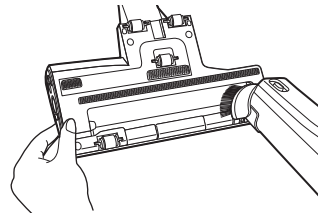
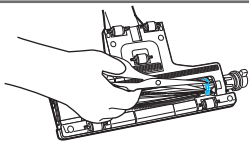
必ず伸縮パイプからはずして、お手入れしてください。

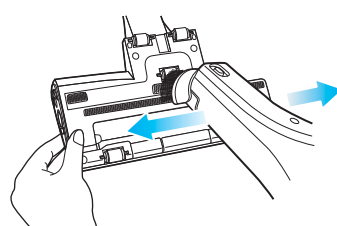
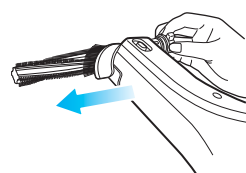
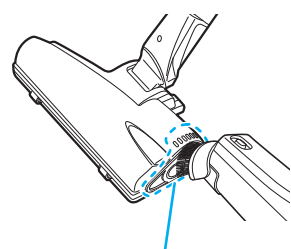
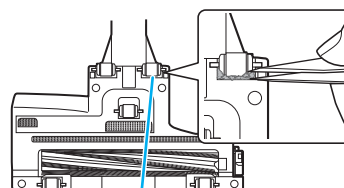
つまみを矢印方向に回し、ロックをはずす

エアエンジンブラシ裏面

フェルト部
車輪（5カ所）
回転ブラシ
ふきブラシ

2 つまみを持って、回転ブラシを引き抜く

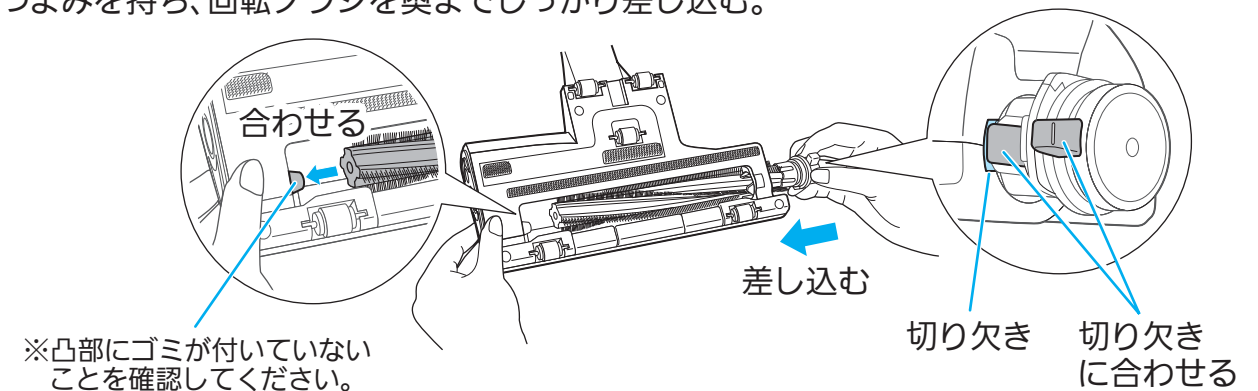
1、回転ブラシを引き抜く

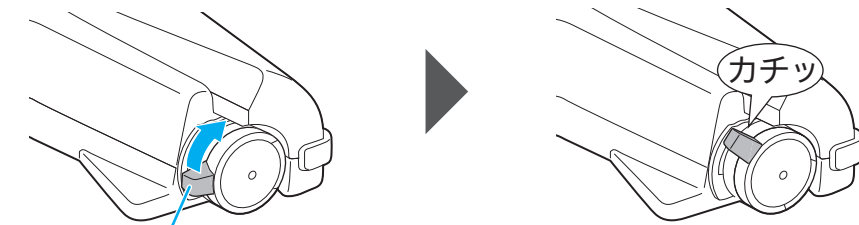
回転ブラシにからみついた髪の毛などが取れます。

2、取れた髪の毛などをすみずみブラシで吸い取る

おねがい
からみついた髪の毛などで回転ブラシが引き抜きにくい場合は、ハサミで切ってください。

※回転ブラシ・ふきブラシを傷つけないようにご注意ください。

3 すみずみブラシでお掃除する P10

1、エアエンジンブラシ本体
2、回転ブラシ
3、メッシュフィルター
4、車輪（5カ所）

この範囲を吸い取る
（ゴミがつくと、ブラシの回転が弱くなります）

車輪のゴミは、ピンセット等で取り除いてください。

4 回転ブラシを取りつける

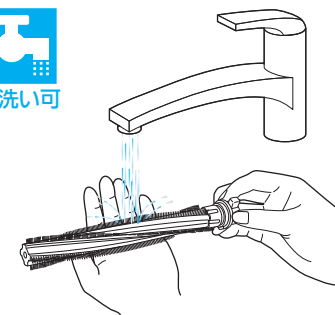
つまみを持ち、回転ブラシを奥までしっかり差し込む。

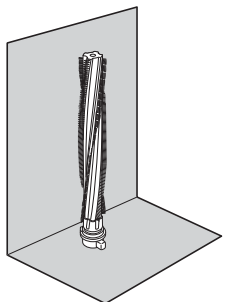
※凸部にゴミが付いていないことを確認してください。

5 回転ブラシのロックをする

つまみを矢印方向に回し、ロックをする

■汚れが気になったとき

回転ブラシを水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

1、水で洗う

水洗い可

2、5回以上振り、よく水をきる

3、つまみ側を下に向け、陰干しで約1日乾かす

おねがい
●洗剤・たわし・漂白剤は使わない。
●暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しない。
●回転ブラシに注油しない。〔故障の原因〕

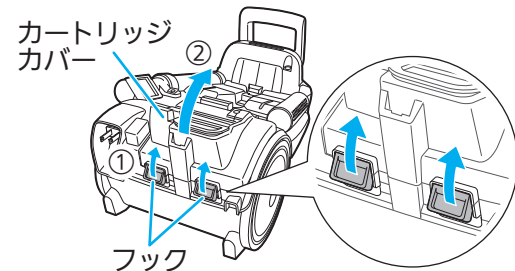
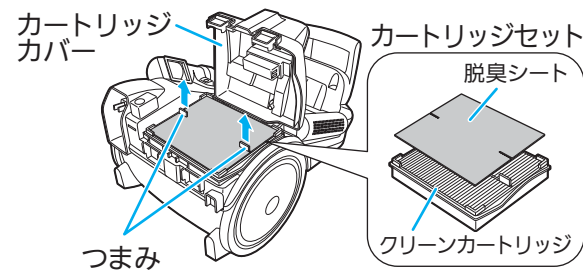
●回転ブラシは消耗品です。摩耗したら交換してください。P22
●車輪・ふきブラシ・フェルト部が摩耗したら、修理をご依頼ください。P23

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

カートリッジセット

■汚れが気になったとき

1 カートリッジセットをはずす

1、フック2カ所のロックをはずし、カートリッジカバーを開ける

2、つまみを持ってカートリッジセットをはずす

2 水洗いし、乾燥させる

(乾燥が不充分だと、故障やにおいの原因になります)

●脱臭シート
押し洗いし、陰干しで充分乾燥させる
(吊り下げて乾燥させると変形の原因になります)

●クリーンカートリッジ
たたいてホコリをおとし、汚れが出なくなるまで水洗いする

つまみのある面を下に向ける

陰干しで充分乾燥させる

おねがい
●洗剤・漂白剤は使わないでください。
●お湯で洗ったり、つけおき洗いをしないでください。
●洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

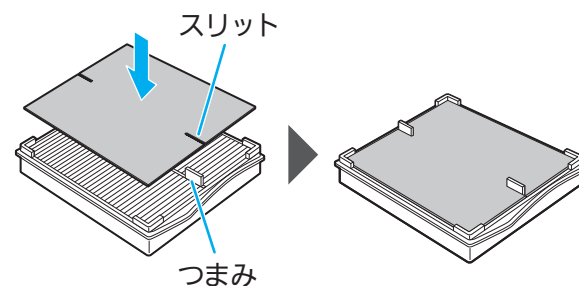
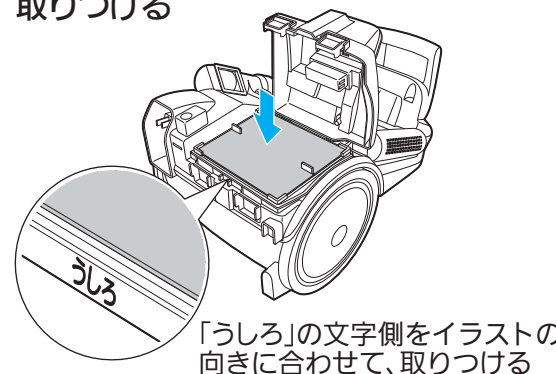
3 カートリッジセットを取りつける

1、脱臭シートをクリーンカートリッジに取りつける
(脱臭シートに裏表はありません)

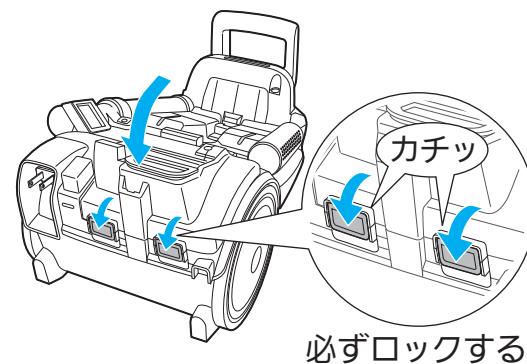
スリット

つまみ

2、本体にカートリッジセットを取りつける

うしろ

「うしろ」の文字側をイラストの向きに合わせて、取りつける

3、カートリッジカバーを閉め、フック2カ所をロックする

カチッ

必ずロックする

お手入れ後、必ず本体に取りつけてください。
カートリッジセットが取りつけられていないと、運転できません。

本体

■汚れが気になったとき

水ぶきする

かたくしぼった柔らかい布でふく

アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。変質や変色の原因になります。

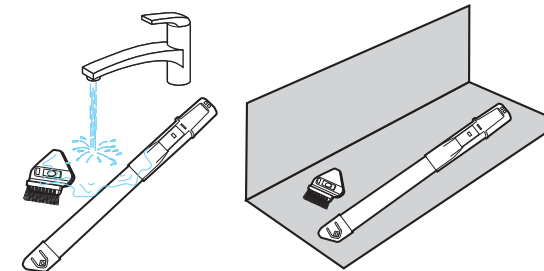
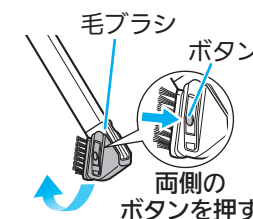
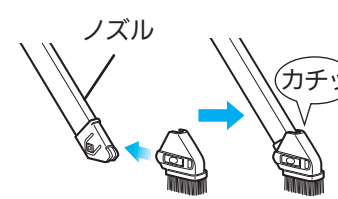
2WAYロングノズル

■汚れが気になったとき

1 からみついたゴミをとる

吸いながら、ようじなどを使って取る

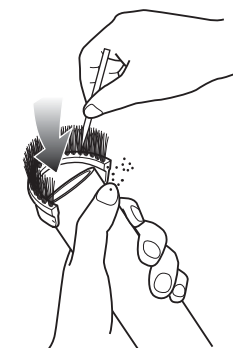
2 水洗いし、充分乾燥させる

毛ブラシをはずして水洗いし、陰干しで充分乾燥させる

●毛ブラシのはずしかた
両側のボタンを押しながら、毛ブラシを回す

●毛ブラシ取りつけかた
毛ブラシの「▶」とノズルの「▶」の向きを合わせて、差し込む

すみずみブラシ

■汚れが気になったとき

からみついたゴミをとる

吸いながら、ようじなどを使って取る

<TC-ZK20Sのみ付属>

ふとんブラシ・キャッチブラシ・ハキトリブラシ

■汚れが気になったとき

水洗いし、充分乾燥させる

汚れが出なくなるまで水洗いし、しっかり水をきって、陰干しで充分乾燥させる

ふとんブラシ

キャッチブラシ

ハキトリブラシ

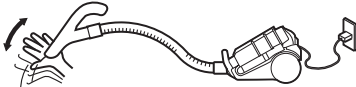
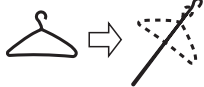
●脱臭シート・クリーンカートリッジ・すみずみブラシ・2WAYロングノズルの毛ブラシ・キャッチブラシ・ハキトリブラシは消耗品です。
摩耗したら交換してください。P22

故障かな？

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
お掃除中によくあるトラブル		
急に運転が停止した	●ホース・伸縮パイプ・エアエンジンブラシにゴミなどがつまっていませんか。 ●2WAYロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 →本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。	P21
	●ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんでしたか。 →吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり保護装置が働きます。ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。	P21
●運転音が高くなった ●ホースが縮む ●吸込力が弱くなった	●2WAYロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 →吸込力を「標準ソフト」または「ECOソフト」にする。	
	●エアエンジンブラシ・伸縮パイプ・2WAYロングノズルに異物がつまっていませんか。 →取り除く。	P16~17·19
	●ホースに異物がつまっていませんか。 →点検し、異物がつまっていたら取り除く。	
	●カートリッジセットが目づまりしていませんか。 →お手入れする。	P18

ホースに異物がつまったときは

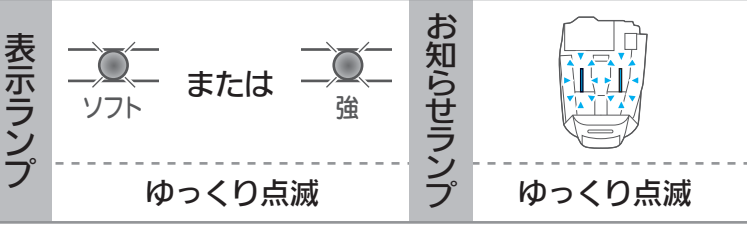
点検のしかた
ホースを本体からはずし、片側から単3電池等を入れる。
▼
反対側から出なければ、異物がつまっています。

吸込力で取り出す
①エアエンジンブラシと伸縮パイプをはずす。
②ホースをまっすぐになるように伸ばし、「標準強」にする。
③運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。

細長いものでかき出す
①針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。
②ペンチ等を使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。
③異物を引っかけて取り出す。
（ホースジャバラ部を破かないように注意してください）

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
運転しない	●電源プラグ、ホースが確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。	P6~7
	●サイクロンボックス・カートリッジセットが正しく取りつけられていますか。 →正しく取りつける。	P13~15·18
	●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。 →取り除く。	
運転が自動で停止した	●ECOモード運転中にパワーダウンしたまま約3分経過すると、自動的に運転が停止します。故障ではありません。 →「標準」または「ECO」スイッチを押せば、運転します。	P8~9
電源コードが巻き取れない・引き出せない	●ねじれたり、からんだりして巻き取られていませんか。 →（巻き取れないときは2～3mくらい引き出してから）コード巻込みボタン（マークの中央部）を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返す。	
電源プラグを差し込んだとき火花が出る	●本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。故障ではありません。	
静電気が発生する	●サイクロンボックス内でゴミが旋回するため、ゴミの種類によっては、静電気が発生する場合があります。衣類の着脱時と同様な放電が起こることがあるため、運転中や運転を止めた直後は、サイクロンボックスにさわらないことをおすすめします。	
ECOモード運転中に運転音が変化する・パワーダウンする	●手元パイプの動きを検知し、吸込力を自動コントロールするため、運転音が変化します。故障ではありません。 パワーダウンしてお掃除がしにくい場合は、「標準強」または「標準ソフト」でお使いください。	P8~9

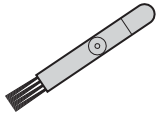
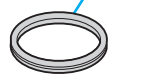
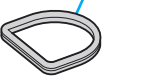
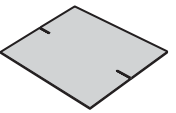
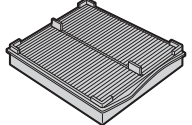
こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
回転ブラシが回らない・回りにくい	●エアエンジンブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。	
	●エアエンジンブラシを床面から浮かせていませんか。 →床面につけて動かしてください。	
	●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、回転ブラシが回りにくくなることがあります。 ●薄いじゅうたんやマットでは、「標準ソフト」または「ECOソフト」にしてください。	P8~9
	●回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、メッシュフィルター・通気口にゴミがたまっていませんか。 →お手入れしてください。	P16~17
	●回転ブラシが正しく取りつけられていますか。 →正しく取りつける。	P16~17
サイクロンボックスが本体に取りつけられない	●サイクロンボックスうら側のレバー（2カ所）がロックされていますか。 →確実にロックする。	P14~15
排気がにおう 使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。	●サイクロンボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。 （食べ物のかす・ペットの毛などがにおう場合もあります） →ゴミをすて、サイクロンボックスをお手入れする。	P12~15
	●カートリッジセットが汚れてませんか。 →お手入れする。	P18
	●カートリッジセットが充分に乾いていますか。 →水洗い後は、陰干しで充分に乾燥させる。	P18
本体や排気が熱く感じる	●夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。異常ではありません。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。異常ではありません。	
<表示ランプ> ECOモニター ソフト 強 プラズマ（運転）※ 本体が停止し、2~4つのランプが点滅	●故障の表示です。 安全のため電源プラグを抜き、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。その際、故障の表示をできるだけ詳しくお知らせください。 ※（運転）はTC-ZK15S	

本体の保護装置について

モーターの過熱を防ぐために、本体の吸込力が自動的に低下します。
この状態で運転を続けると、モーターがさらに加熱され、運転が止まります。

表示ランプ	ソフト または 強 ゆっくり点滅
お知らせランプ	ゆっくり点滅
原因	●吸込口をふさいだまま運転した ●先の細い吸口を連続使用した ●ホース、伸縮パイプ、エアエンジンブラシにゴミなどがつまったまま、連続運転した ●サイクロンボックスのゴミが、ゴミすてラインを超えている ●カートリッジセットが目づまりしている

直しかた

1、ホース、伸縮パイプ、エアエンジンブラシにゴミがつまっていたら、取り除く。 P16~17·20
2、ゴミをすてて、サイクロンボックスをお手入れする。 P12~15
3、カートリッジセットをお手入れする。 P18
→「標準」または「ECO」スイッチを押せば運転します。運転しないときは、少しお待ちください。
（時間は周囲温度によって異なります）

●以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
●保証とアフターサービスについては、P23 をご覧ください。

消耗部品

お近くの三菱電機製品取扱店でお買求めください。

＜抗菌について（TC-ZK20Sのみ）＞

部品名	エアエンジンブラシ
抗菌の確認試験機関名	（財）日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801に基づく
試験結果	99%以上
抗菌の方法	プラスチックに練り込み
抗菌有効成分	銀-リン酸亜鉛カルシウム
抗菌の処理を行なっている部品名称	回転ブラシ

＜除菌について（TC-ZK20Sのみ）＞

部品名	プラズマ除菌ユニット+クリーンカートリッジ
除菌の確認試験機関名	（財）日本食品分析センター
除菌の確認試験方法	風洞内にプラズマ除菌ユニットと菌を塗布したクリーンカートリッジを配置し、所定時間運転した後、菌の培養を行ない、ブランクと比較。
除菌の方法	プラズマ除菌ユニットからプラズマを放出。また、クリーンカートリッジの不織布部分に除菌成分を添着。
除菌の処理を行なっている部品名称	クリーンカートリッジ

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です

ただし、下記の部品は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
＜本体＞お手入れブラシ、パッキン、脱臭シート、クリーンカートリッジ
＜エアエンジンブラシ＞回転ブラシ、ふきブラシ、フェルト部
＜すみずみブラシ＞
＜2WAYロングノズル＞毛ブラシ
＜キャッチブラシ＞
＜ハキトリブラシ＞

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな？」（20～21ページ）にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
商品と保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に依頼してください。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。料金などについては、販売店にご相談ください。

●**修理料金は**
技術料+部品代などで構成されています。

●**修理部品は**
部品共有化のため、共通色に変更する場合があります。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品名　三菱掃除機
2. 形名　TC-ZK20S・TC-ZK15S（いずれか）
3. お買上げ年月日
4. 故障の状況

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX（03）3413-4049（有料）	（03）3414-9655（有料）

■ご相談対応　平日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル　**0120-56-8634**（無料）

インターネット　**www.melsc.co.jp**

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越（長野県飯田地区を除く） 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX（03）3424-1115（有料）	（03）3424-1111（有料）
長野県（飯田地区） 東海（静岡県を除く） 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX（06）6454-3900（有料）	（06）6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K09B-UD

使うまえ
使いかた
お手入れ
こんなとき

仕様

形名	TC-ZK20S		TC-ZK15S	
電源	100V 50-60Hz		100V 50-60Hz	
運転モード	標準モード	ECOモード	標準モード	ECOモード
消費電力	1000W〜約500W	1000W〜約100W※2	1000W〜約500W	1000W〜約100W※2
吸込仕事率※1	250W〜約120W	250W〜約15W※2	250W〜約120W	250W〜約15W※2
運転音	68dB〜約63dB	68dB〜約47dB※2	68dB〜約63dB	68dB〜約47dB※2
集じん容積	1.0L		1.0L	
質量	6.5kg(ホース・伸縮パイプ・エアエンジンブラシ含む)		6.5kg(ホース・伸縮パイプ・エアエンジンブラシ含む)	
コードの長さ	5m		5m	
標準付属品	エアエンジンブラシ・伸縮パイプ・ホース		エアエンジンブラシ・伸縮パイプ・ホース	
応用付属品	2WAYロングノズル <サイクロンボックス装着品>お手入れブラシ 接続パイプ(別売部品用アタッチメント) ふとんブラシ・キャッチブラシ・ハキトリブラシ		2WAYロングノズル <サイクロンボックス装着品>お手入れブラシ 接続パイプ(別売部品用アタッチメント)	
印刷物	取扱説明書・保証書・早わかりガイド		取扱説明書・保証書・早わかりガイド	
本体寸法	幅:254 × 奥行:422 × 高さ:298(mm)		幅:254 × 奥行:422 × 高さ:298(mm)	

※1 吸込仕事率は、伸縮パイプ最長時のものです。 ※2 最小値はパワーダウン時の値です。

お客さま便利メモ

この掃除機の形名は □TC-ZK20S □TC-ZK15S です。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電話　(　)

★長年ご使用の掃除機の点検を!

愛情点検

このような症状はありませんか	●スイッチを入れても、運転しない。 ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●運転中、時々止まる。 ●運転中、異常な音がする。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●ホースが破れている。 ●こげくさいにおいがする。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728ー1